広報
いまかね

No.104
42，3，5
発行

町の人口
42．1．31日現在
世帯数 2.798
男 6.031
女 6.281
総人口 12.312

発行 今金町役場 編集 企画室 印刷 野宮印刷

3月

融雪災害

融雪期に入つた本町も二月二十二日から降り続いた雨のため、利別川流域の各支流が増水はんらん、各地区に被害を出した。町内での被害は家屋の流出一戸、床上、下浸水七十戸、家畜二頭が事故死、その被害総額は二億三千二百万円にのぼつている。消防団、関係部落の応急対策から一応の人災はまぬがれたが、三月中旬から四月にかけ、さらに被害の発生も予想されるため、このような融雪出水災害対策を円滑にすめるためにも、町民の理解と協力が必要である。

主な記事＝ 2頁 献血推進委発足・衆院選挙を終つて・農業学園生募集
3頁 卒業期の子どもに・投票調べ・保護世帯にミルク 4頁 お知らせ

卒業期の子供に あたたかい環境を!!

新しい生活への希望と不安、それに離別への感傷がいりまじつて、卒業を前にした子どもたちは、心理的に落ちつきのないくらしの中にあります。とくに中学校、高校生は卒業と同時に、それぞれ進路をきめなければならないので不安や動揺のあまり事故や非行をひき起こしたりするおそれもあります

ですから、この時期の子どもたちの心理状態をよく理解してやり、第一に、進路の決定にあたつては、本人の意志を尊重しながら本人と家庭と学校がそれぞれ納得のいくように話しあう態度がたいせつです。

第二に、学校では進学者と就職者を差別扱いしたり、かたよつた指導は許されませんし、家庭でも就職だからといつて、学習を軽くみるようなことはつつしまなければなりません。

第三には、学校生活を終えるというので、日ごろの不平不満を学校や家庭へぶつけることもあるので、子どもたちの友人関係に注意し、あたたかい環境をつねに用意し、あゆんできた学校生活の思いでなどをまとめさせ、希望をもつて新しい門出に立たせてやりましよう。

○子どもの意見をよく聞いてやり、よい相手になる

○親のゝみえゝで、子どもに能力以上の負担をかけない。

○家族みんなで、明るいふんい気をつくる。

碑をたずねて

＜5＞

金原明善翁は、明治三十年三月エゾ地に理想郷建設の雄図を目的に渡道今金町に居住したものである。鈴木幾太郎翁を農場管理人として愛媛県から四十八戸の小作人を入地させ金原を開拓、その地名に翁の冠字をとり金原とした。明善翁は静岡県の出身で天竜川の治水をはじめ瀬尻村でも植林事業をすすめる一方、本道の開拓をも興隆させた。明治二十九年鈴木幾太郎翁を利別に派して伊勢、尾張、美濃より開拓者を募り四十八戸を入地せしめ利別川流域の開発を試み、四十有余年にわたり、かんがい施設の整備、畜産、自治の振興のかたわら、子弟教育にも力を入れたものである。

これら郷土建設のためには明善翁とともに十大農場建設につとめた鈴木幾太郎翁の献身的努力も金原部落を建設した素因である。

両翁の偉業は広く後世に伝えられ、昭和五年五月に鈴木幾太郎翁の開拓記念碑が、金原明善翁の顕徳記念碑は部落の開基五十年にちなんで昭和十三年十月にそれぞれ部落が一望できる中心地に建立され両翁の往時が偲ばれている。

衆議院議員選挙投票調 (昭和42.1.29日)

区分 / 投票区名	当日の有権者数 男	当日の有権者数 女	当日の有権者数 計	投票者数 男	投票者数 女	投票者数 計	棄権者数 男	棄権者数 女	棄権者数 計	投票率 男	投票率 女	投票率 計
1 美利河	138	131	269	108	104	212	30	27	57	78.26	79.39	78.81
2 花石	131	148	279	85	108	193	46	40	86	64.89	72.97	69.18
3 中里	63	65	128	54	51	105	9	14	23	85.71	78.46	82.03
4 住吉	37	39	76	28	28	56	9	11	20	75.68	71.79	73.68
5 種川	313	339	652	231	229	460	82	110	192	73.80	67.55	70.55
6 光川	19	19	38	17	16	33	2	3	5	85.47	84.21	86.84
7 八東	240	259	499	174	139	313	66	120	186	72.50	53.67	62.73
8 金原	165	191	356	149	125	274	16	66	82	90.30	65,45	76.97
9 豊田	85	80	165	74	69	143	11	11	22	87.06	86,25	86.67
10 神丘	176	192	368	128	124	252	48	68	116	72.73	64.58	68.48
11 日進	46	42	88	33	28	61	13	14	27	71.74	66.67	69.32
12 公民館	784	848	1,632	611	608	1,219	173	240	413	77.93	71.70	74.69
13 役場	994	1,089	2,083	814	820	1,634	180	269	449	81.89	75.30	78.44
合計	3,191	3,442	6,633	2,506	2,449	4,955	685	993	1,678	78.53	71.15	74.70

保護世帯の妊産婦乳幼児に栄養食品を支給（無償）

町は母子保健指導における栄養改善のひとつとして、妊産婦と乳幼児に『母子栄養食品』を無償で支給することになりました。支給対象者はいづれも妊産婦、乳幼児となつています。

①生活保護世帯であること　②町民税非課税世帯。　③町民税均等割のみの世帯。

該当の方は町役場民生課に申請してください。

もつと血液を!!

近く献血推進協議会発足

近代医学の進歩に伴い、輸血によつて広く手術などが可能となりそれだけに多くの人命を救うことができるようになりました。また、交通事故や産業災害の激増とともに、輸血の需要量は年々増加しています。その反面保存血液の供給は不足ぎみで、今金町では函館、室蘭両血液センターに依存しているのが現況です。このため町内の各医療機関は輸血のつど各職場や高校などに献血を要請応急対策に当つているものの、採血量はじうぶんとはいえません。昨年一年間の町内での献血量は六十件で、五万八千cc、献血者はざつと三百人を越えています。このなかでもつとも多いのは交通事故や産業災害の急患ですこれでは尊い人命も救うことができません。

以上のことから血液センターに保存血を要請するわけですが、これも献血した人が優先に還元されるためかんたんに入手することは現段階としては困難であります。

便法として医院で輸血するが、これも返血が条件となつており、そこで尊い血液がもつとも有効に使われるためには、血液の需要量に見合つた献血がもつとも必要なわけです。このため今金町では円滑な献血が行われるよう近く〃献血推進協議会〃を発足させる方針であります。

これには全町民の深い理解と協力がもつとも大切です。町では推進協議会の発足と合せ六月、八月の二回にわたつて室蘭血液センターの協力のもとに四百人の献血運動をもりあげる方針ですので、全町民はこの趣旨にこぞつて協力、不事の災害や事故にそなへましょう。

それではのあらまし をお知らせします。

⊙血液センターは、みなさんの血液を常時貯蔵して不事にそなへます。

⊙通常健康な人で一回二百ccから四百cc、年間千から千五百cc採血できます。

⊙献血されますと血液型と献血証を記入した献血手帳と献血章がわたされます。これによつて輸血に必要な同量の血液をどこでも輸血することができます。

⊙献血は十六才以上、六十五才未満の健康な方。

みなさんも血液の重要性を考え献血推進のために町をあげて協力しましよう。

⊙献血についての相談は今金保健所か役場民生課に問い合せ下さい。

今金町

農業学園生募集

今金町農業学園はことしも農村青少年の熱望にこたえ学園生を募集することになりました。農業学園とは、農業を近代化し、豊かな町を建設するために農村青少年にすぐれた技術と教養を身につけることです。今金町ではおもに生産生活の総合的な知識と技術を修得させるための自炊合宿により仲間づくりを実践活動とするほか、先進地視察もおこなうことになつています

また一人に対して奨学手当二千円、被服手当千円も支給することになつています

募集要領は次のとおり。

入学資格＝町内に在住し中学校を卒業後農業従事する十八才未満の農村青少年男女。身体強健な者。

募集人員＝三十人（男女）

募集期間＝三月一日から四月二十日まで

入園式＝四月下旬の予定

教育期間＝二年（普通科）

申込＝入学願書は役場産業課にそなえてあります

（産業課）

衆議院議員選挙を終えて

今金町選挙管理委員長　清水正義

一月二十九日執行された衆議院議員総選挙は、心配された天候も幸い好天に恵まれ、町民各位のご協力によつて支障なく無事に終了することができましたことは、誠にありがたく感謝申しあげる次第であります。

しかしながらいまその結果を見るとき、一、二の反省を要する点があるように思われます。例えば選挙権がありながら永久選挙人名簿に登載されてないために投票ができなかつたもの、あるいは、選挙人名簿につのつているものと思い込んでいたが入場券がこないので調べたら選挙人名簿にのつていなかつたなどで尊い一票を行使できなかつたものがあり、制度の欠陥もさることながら選管の努力の足らなかつたことをすなおに認めますと同時に、有権者の方々も選挙人名簿の閲覧を励行し、未登録者は自分からすすんで登録申請書を提出するなどお互いに注意し合つてこうしたことのないようにいたしたいと思います。

次に投票率のことですが今金町の投票率は七四・七〇％で桧山支庁管内十ヵ町村中の第七位にとどまり、瀬棚町八二・九一％北檜山町七七・七％よりずつと低いのは遺憾にたえません今金町としてはこんご投票率の向上のために特段の努力をしなければなりません。町内各投票区の成績は別表のとおりですが、部落によつてかなり投票率の悪いところがあるのは残念で、これらの部落の投票率がよくなれば町全体の率もよくなると思います。次回の選挙は棄権者を出さぬよう努力していただきたい

来る四月には統一地方選挙が行なわれます。道知事、道議、町長、町議の選挙で私たちには身近な選挙であり関心も深く、それだけに選挙運動も一層はげしさを増すものと思われますが、絶対に違反をしないようお願いします。買収、供応、戸別訪問など悪質な違反行為を根絶し、あくまでも明るく正しい選挙、きれいな投票を行なわなければなりません

また一人の棄権者もなく少くとも九〇％以上の投票率をあげるよう努力していただくよう選挙推進のためにも強く要望いたします。

今月のお知らせ

農地報償金の請求期限は三月三十一日まで

農地改革で、農地を買収された旧地主に給付金が支給されます。請求できる方は、1農地を買収された旧地主2旧地主が死亡しているときは、その相続人（一部制約がある）

請求期限

昭和四十二年三月三十一日までです。期限が過ぎると請求しても支給されません。必ず期限内に請求してください。

請求に必要な書類

1請求書　2戸籍抄本　3相続人が請求するときは相続関係の戸籍書類および同じ権利のある他の相続人の同意書　4買収令書（ない場合、登記所から農地報償用の登記簿抄本）　5買収された旧地主が別に農地を売り渡されたかどうかを証明する農業委員会の『農地売り渡し有無の通知書』

この報償金は町内でまだ半分より請求されませんのですぐ手続をしてください。

（今金農業委員会）

固定資産課税台帳の縦覧

昭和四十二年度分固定資産課税台帳の縦覧がはじまりました。この台帳は、昭和四十二年度分固定資産税の基礎となる「土地」「家屋」「償却資産」の価格が登録されています。

▽**縦覧期間**

三月一日から三月二十日迄

▽**縦覧の場所**

今金町役場税務課

▽**異議の申したて**

台帳に登録されている事項に異議のある人は、三月一日から三月三十一日までの間に今金町役場内、固定資産評価審査委員会に申してください。この期間をすぎてからの申したてはできませんからご注意ください

行政相談の定例日は毎月10日20日です

行政相談は毎月役場と清水行政相談員の家でおこなわれていますが最近めつきり利用者は減つてきました

町内での行政に対する意見や苦情はかなり多いと思われますので、意見のある方は役場相談室か、清水行政相談員まで申し出て下さい。また、相談の定例日を十日と二十日に決めましたので気がるにおいで下さい。

特急「北海」長万部駅に停車

国鉄は輸送力増強とサービスのために一日から特急『北海』を旭川、函館間に運行させました。『北海』は小樽廻りで上りは旭川駅午後五時に発車長万部駅に午後十時二分、函館駅に午後十一時四十六分につきます。また下りは函館駅発車午前四時十五分長万部駅に午前六時発着旭川駅には午前十一時十分つくことになつています。途中の到着駅と時間は次のとおりです。

上り札幌午後六時五十五分小樽同七時三十二分、倶知安同八時三十七分。

下り倶知安午前七時二十八分、小樽同八時三十五分、同札幌九時六分。

町内校卒業式日程

⊙**中学校**

十五日金原、豊田
十六日今金、神丘
十七日美利河、花石、種川
十八日中里、日進

⊙**小学校**

十五日金原、豊田
十六日神丘
十七日八東
十八日日進
二十三日今金
二十四日美利河
二十五日花石、中里、
住吉、種川。

〃よろこび・かなしみ〃（一月分）

⊙**出生20名**星博之、加藤ゆかり、丸山淳、荒井三恵子、鎌田俊春、九谷建吾、小西美千代、市原朋治（以上今金）伊藤次尾、川崎幸弘、川崎康仁、白岩真由美（神丘）久保田智（住吉）八重樫優（御影）荒井英也（鈴金）新家千尋（種川）竹内智子（八東）尾形裕之（稲穂）河島敏夫（白石）青山江里子（美利河）

⊙**死亡11名**青木きくへ76西野巣次郎68長谷雲太郎73（神丘）花井享62（今金）吉原潔兵エ81中沢クラ74（種川）田村シゲ83（稲穂）石川儀一郎42（鈴蘭）石沢竜次郎44山口吉太郎72（花石）大平ソヨ51（日進）

⊙**婚姻5組**九谷照勝＝板橋節子、近藤弘毅＝伊藤ルリ子、山田賢＝岡本艶子、阿部幸男＝中野良子。

国をささえる若い力

○**応募資格**（男子）

十八才から二十五才迄

◎**待遇**

初任給一五、一〇〇円

◎**受付**

役場総務課で随時受付

◎**試験**

学科試験と身体検査は毎金曜日